



2006年3月27日

イオン株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

イオンへのケータイクレジット「iD_{TM}」導入について

イオンクレジットサービスが発行するクレジットカードの「iD」対応、さらに広範な協業を検討

イオン株式会社(代表執行役社長:岡田元也、以下イオン)と株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(代表取締役社長:中村維夫、以下ドコモ)は、イオングループ店舗へのケータイクレジット「iD」の導入、およびその他広範な協業の検討開始について、本日、合意いたしました。

なお、概要は以下のとおりです。

■ 趣旨

情報技術の革新やグローバル化の進展などの環境変化により、お客さまのライフスタイルやニーズは多様化・高度化しております。また、国内で約9,000万台が利用されている携帯電話は、通話通信のみならず情報配信や商取引など活用シーンが急速に拡大しており、生活インフラとしての重要性が一層高まりつつあります。

このような状況のもと、国内外約8,500拠点で小売を中心に金融・サービスなど日々お客さまに接する事業を行い「顧客満足業」を標榜するイオンと、5,000万人のお客さまに携帯電話をご利用いただいているドコモが協業することにより、多くのお客さまにご満足いただける新たな商品・サービスを開発し、提供できるものと考えております。

■ 内容

1. イオンの店舗に「iD」を導入

2006年7月を目途に一部店舗より「iD」の導入を開始し、その後、ジャスコを含むグループ各店舗への「iD」導入を図ります。

2. イオンクレジットサービス(株)が発行するクレジットカードの「iD」対応

イオンカードをはじめとするイオンクレジットサービス(株)が発行する提携クレジットカードについて、2006年7月を目途に「iD」への対応を開始いたします。

各提携クレジットカードの「iD」対応にあたっては、各企業の「iD」導入状況にあわせ、順次行ってまいります。

「iD」対応により、小額決済分野での利用拡大を図るとともに、会員向けサービスの向上を図ります。

3. 広範な協業の検討

両社は、それぞれが持つ資産やノウハウを活用した広範な協業について、共同で検討する場を設置し、以下の検討を行います。

- (1)イオングループ店舗における携帯電話を活用したマーケティング施策の展開
- (2)イオングループ店舗において顧客の利便性や安心感を提供する携帯電話関連サービスの共同企画
- (3)その他、相互の事業展開におけるアライアンスの構築

※「おサイフケータイ」および「iD」は、ドコモの登録商標または商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先		
イオン (イオンクレジットサービス)	コーポレート・コミュニケーション部：大島・熊谷 (広報課：富田・島方)	TEL: 043-212-6061 FAX:043-212-6804 (TEL: 03-5281-2027 FAX:03-5281-2468)
ドコモ	広報部：角・秋山	TEL: 03-5156-1366 FAX: 03-5501-3408